

患者さんご家族（介護者）へ 抗がん薬治療を行う際の注意点

抗がん薬を点滴や内服した後の排泄物（尿、便、吐物など）には、しばらくの間抗がん薬の成分が残っている可能性があります。できる範囲で構いませんので、以下の対策をおとりください。

対策をとる期間について

抗がん薬点滴後・内服後から2日間（48時間）

内服薬で連日服用する抗がん薬や、注射薬でも体内からの排泄が遅い抗がん薬もありますので、次の対策を常にお取りいただくことをおすすめします。

日常生活で気をつけていただきたいこと

- 男性の方もできる限り洋式トイレを使用し、便座にこしかけて排尿、排便を行いましょう。蓋付きの便器は蓋を閉めて2回流しましょう。
(飛び散りおよび残留防止のため)
- トイレ周囲などに尿・便・血液などの排泄物がついてしまった場合はトイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう。
- トイレの後は、石鹸を使って手を洗いましょう。

排泄物（尿・便など）、嘔吐物についての注意

- ◆ストーマ用品やオムツなどの処理は、使い捨ての手袋を着用しておこない、二重にしたビニール袋に入れ、密閉して一般ゴミとして廃棄してください。
- ◆処理後や付着した場合は、すぐに水道水で洗い流し、さらに石鹸で洗い流しましょう。皮膚に異常が現れた場合は、診察を受けてください。
- ◆排泄物、嘔吐物が付いた寝具や衣類などは、予洗いせずに他の洗濯物と区別して普段の方法で2回洗濯してください。

抗がん薬持続注入の治療を受けられる方へ

- ▼点滴ポンプや注射器などは医療廃棄物になります。自宅で廃棄せずに専用の袋へ入れて病院へ持参してください

Q&A よくある質問

Q 対策をとる期間の点滴後・内服後っていつですか？

A 点滴の場合は、点滴がおわった時から48時間
内服の場合は、服用した時から48時間
となります。

Q 毎日、点滴や内服があるのですが、どのようにしたらいいでしょうか？

A おもて面の対策を常にお取りいただくことをお進めします。

Q 洗濯物は一緒に洗っていいですか？

A 通常の洗濯は一緒にしていただいてかまいません。
排泄物（尿・便）、嘔吐物が付いたものは他の洗濯物と区別して、普段の方法で2回洗濯してください。
